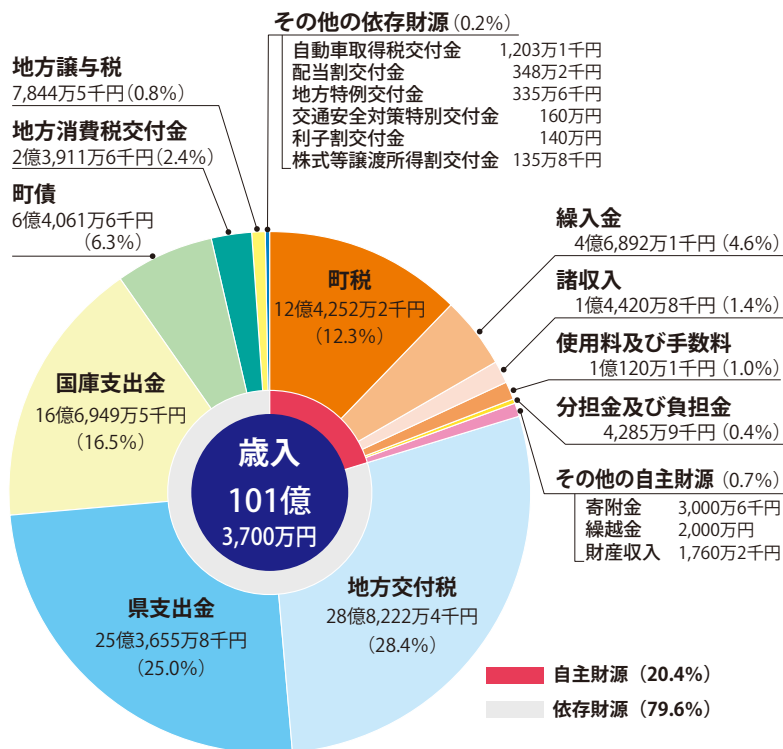


町の 当初予算

確かな復旧・復興ステージを目指し
大地にしっかりと根を張る予算

をお知らせします

一般会計 ▶▶▶ 歳入



一般会計予算 101 億 3,700 万円

▶平成 31 年度の当初予算総額は、101 億 3 千 7 百万円（対前年度費 1 億 6,040 万円減、1.6%減）となりました。

予算減額の主な理由としては、福島原子力災害避難区域等帰還・再生加速事業費▲1 億 6,271 万 8 千円、農業基盤整備促進事業費▲3 億 426 万 1 千円、施設園芸導入推進事業費▲2 億 7,087 万円などによるものです。

一方で、仮置場返還工事費 8 億 686 万 3 千円（新規）やため池放射性物質対策業務委託料 4 億 9,985 万 3 千円（継続）、モニタリング事業費（継続）、営農再開支援事業（継続）、山木屋地区復興拠点管理費（継続）等に所要額を計上し、さらなる復旧・復興に向け取り組みを行います。

また、築後 38 年目を迎え老朽化が進む中央公民館の耐震工事を実施するにあたり、耐震基本計画業務委託料 1,727 万 2 千円を計上しております。さらには、町防災行政無線経費や防災ハザードマップの作成などの安全面の強化に加え、道の駅リニューアル事業費や観光振興事業補助金など町の振興につなげ、活気ある町づくりに取り組みます。

特別会計 ▶▶▶ 予算

特別会計	予算額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	15 億 6,717 万 8 千円
国民健康保険特別会計（診療施設勘定）	1,433 万 1 千円
介護保険特別会計	20 億 3,159 万 5 千円
後期高齢者医療特別会計	1 億 8,452 万 5 千円
簡易水道事業特別会計	899 万 7 千円
奨学資金特別会計	2,332 万 8 千円
工業団地造成事業特別会計	1,137 万 8 千円

▼水道事業会計予算

区分		予算額
収益的収入 および支出	水道事業収益	2 億 6,954 万 7 千円
	水道事業費用	2 億 5,395 万円 7 千円
資本的収入 および支出	資本的収入	7,906 万 9 千円
	資本的支出	1 億 3,676 万 6 千円

※資本的収入・資本的支出は補正予算で予算計上を行います。

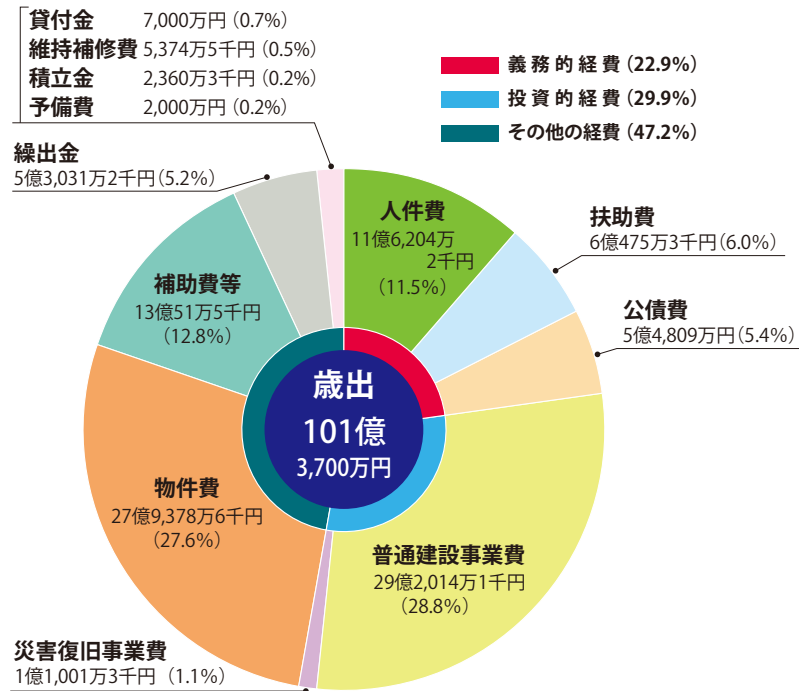
特別会計と町の財政の深い つながり

▶町民の皆さまの健康と安心をお預かりする国民健康保険は広域化し、福島県が主体となり決定した統一運営方針を基に、町は従来どおり一般会計からの国民健康保険特別会計への資金の繰入及び国保税の適正賦課徴収を担っています。また、国保特別会計の歳出の 7 割を占める保険給付費（医療費）については、県から充当されますが、その財源となる町から県へ納める事業費納付金は、国保税収納率の低下や医療費の増加に大きく左右される仕組みとなっています。医療費の増加は国保会計だけでなく資金を繰り出している一般会計の負担増大にもつながることとなるため、今後一層積極的に医療費適正化に努めていく必要があります。

一般会計 ▶▶▶ 歳出

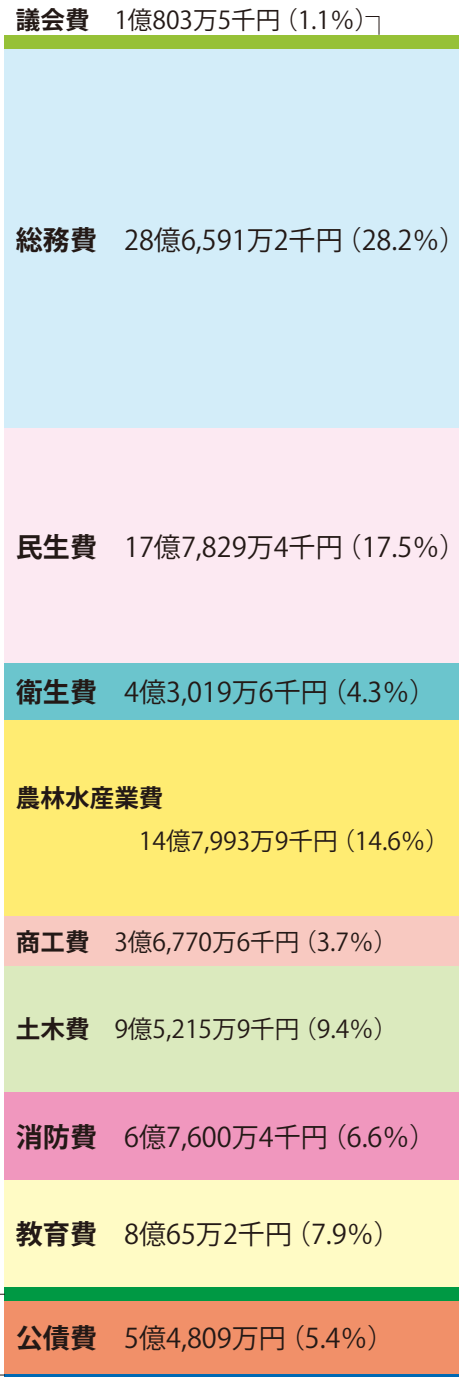
歳出

性質別グラフ



歳出

目的別グラフ



▼今年度も子どもたちが英語に関心を持つための宿泊合宿や北海道研修などを行います。また、中学2年生のシンガポール派遣事業も人数を増やして実施するなど、語学研修事業を充実させグローバルな体験の中から、より英語に親しんでもらえるような事業を実施してまいります。

また、友好交流都市協定を締結した茨城県境町との交流連携事業や、子どもたちを対象とした「ようこそ！アルゼンチン学校」といった事業などを通して、町の大きな観光資源である全日本中南米音楽祭「コスキン・エン・ハボン」の一層のPRに向けた事業を実施します。

子どもたちにグローバル体験や観光資源にふれる機会を！

- 【歳入】
- ▼町税…みなさんに納めていただく税金。
 - ▼地方交付税…財政力に応じて国から交付されるお金。
 - ▼町債…町の借入金（借金）で償還が2年以上にわたるもの。
 - ▼国庫支出金…市町村が行う特定の事業に対して国から交付されるお金。
 - ▼県支出金…市町村が行う特定の事業に対して県から交付されるお金。
 - ▼繰入金…積立金（基金）の取り崩し金や他の会計から繰り入れたお金。
- 【歳出】
- ▼人件費…議員や委員報酬、職員給与など。
 - ▼物件費…賃金や旅費、交際費、光熱水費や委託料など消費的性質をもつ経費。
 - ▼維持補修費…道路や公共施設などを管理するために必要な経費。
 - ▼扶助費…児童、高齢者、心身障がい者などに行う支援のための経費。
 - ▼補助費等…町から他の団体などに対して行政上の目的で支払う補助金や負担金。
 - ▼普通建設事業費…道路や公共施設の増設に必要とされる経費。
 - ▼公債費…町の借金などを償還する経費。
 - ▼積立金…将来に備えて積立てる経費。
 - ▼繰入金…一般会計、特別会計、基金との間で相互に資金運用をするための経費。
 - ▼議会費…議会運営などの経費。
 - ▼総務費…除染作業、庁舎維持管理費、町の賦課徴収など役場全般的な行政経費
 - ▼民生費…障がい者、高齢者などに対する福祉や子育て支援などの経費。
 - ▼衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費。
 - ▼農林水産業費…農林業振興や農林業施設の維持管理、生産基盤整備のための経費。
 - ▼商工費…商工業や観光振興のための経費。
 - ▼土木費…道路や河川、公園、住宅など社会資本整備や維持管理のための経費。
 - ▼教育費…学校や幼稚園の維持管理や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興の経費。
 - ▼予備費…予算編成で予期しなかった支出に備えるための科目。